

# 講習会プログラム

オンデマンド形式で行いますので

3月4日から21日まで、いつでも5つの講習全てを受講できます！

質問や感想等投稿もできます。

出席確認をして受講証を発行します。

## ◆講習 A

タイトル:ICT(情報処理・情報通信技術)を利用した「新しい音楽療法」の創造に向けて

講師:小杉尚子

### 講義概要

本講演では、まず最初に「遠隔音楽療法」について、これまでの歩みと最新の取り組みをご紹介します。最新の取り組みの一例として、「すべてを遠隔方式で実施する遠隔音楽療法」をご紹介します。これまで遠隔音楽療法を開始するための環境構築や終了時の原状復帰は、私が現地を訪問して介護施設のみならずと一緒に実施させて頂いておりましたが、新型コロナの影響で私が現地を訪問できなくなったために、それらすべてを遠隔方式で実施するための取り組みに挑戦しました。その結果、遠隔音楽療法の開始から終了まで、現地の介護施設スタッフのみならずだけで行えるようになりましたので、これまで以上に遠隔音楽療法を身近に感じられるようになったと思いますし、多くの音楽療法関係者の皆さまにも、参考となる情報をお届けできると思います。次に、私が専門とする情報処理・情報通信技術（ICT）の中で、音楽療法に利用できそうな・音楽療法と関連が高そうな最新技術をご紹介しますと思います。最後に、私の最新の研究について、可能な範囲でご紹介できればと考えております。なお大会期間中にZoomで直接質疑応答する機会を持たせて頂く予定です。

### 講師プロフィール

専修大学 ネットワーク情報学部 教授

1995年慶應義塾大学大学院理工学研究科計算機科学修了。同年日本電信電話株式会社入社。情報通信研究所にてリアルタイムOSの研究に従事。1999年から音楽情報処理・音楽データベースの研究に従事し、歌唱を入力して楽曲を検索する「ハミング検索システム」を開発。2004年から音楽療法の研究を開始し、認知症や統合失調症を対象とした臨床研究と、ICT（情報通信技術）を利用した「遠隔音楽療法」の研究開発を推進。2019年第23回日本遠隔医療学会学術大会にて優秀論文賞受賞（論文タイトル：認知症高齢者に対する遠隔音楽療法の効果）

## ◆講習 B

タイトル:特異を得意に変えて～音楽から可能性を広げる自閉症者の歩みとその演奏～

講師:小柳拓人 小柳真由美

### 講義概要

自閉症者は、ものの見え方や感じ方、こだわりなどに「特異」な特性をもっており、それらは日常生活においては苦手や困りごと、生きづらさになることも多い。反面、それらの特性は、場面や見方がかわれば、代替しがたい能力や才能ととらえることもでき、「得意」にかわることもある。本講義では、数やスケジュールなどへの特異なこだわりが音楽学習場面では才能として開花した自閉症のピアニストの歩みとその演奏を紹介する。さらに、彼はピアノ演奏活動にとどまらず、フルート演奏、ピアノ技能習得の特性を応用させての会社勤務、音楽以外の領域での数々の挑戦を続けている。自閉症者が自分ら

しさを生かしながら、社会の一員としてどう生きていけるかについて考えたい。

## 講師プロフィール

### 小柳 真由美

自閉症のピアニスト小柳拓人の母。息子の発達の遅れや奇異な行動に困惑する中、自閉症ゆえの特異なことに可能性を見だし、息子を演奏活動や就労へと導く。2013年より「オーティズム（自閉症）ミュージシャンコンサート」を主催し、同研究会代表。2016年、アジア自閉症ピアニスト連盟設立及び共同代表。2018年、講演テーマを会社名に盛り込み(株)グッドアットを設立し、講演活動や障害を持つアーティストのマネージメントを行う。20年を超える音楽教師としての小・中学校勤務に加え、2015年より関東学院大学にて初等教科教育法（音楽）を担当。広島大学教育学部卒業、東京学芸大学大学院教育学研究科修了。

### 小柳 拓人

自閉症のピアニスト。1994年生まれ、東京都立青鳥特別支援学校卒業。幼少時は大変多動で奇声を発する中、唯一音楽が流れていると落ち着いていられたことから、5才からピアノを、12才からフルートをはじめ。2012年「国際障害者ピアノフェスティバル」金賞、2015、16年「香港自閉症才能コンテスト」ベストリズム賞、2021年「Special Needs Talent Showcase」グランプリなど受賞多数。TV・ラジオでの紹介の他、アメリカ、カナダ、メキシコ、中国、台湾、韓国で演奏。2019年CD「Takuto」をリリース。ピアノ演奏技能の特性を生かし、平日はデータ入力などの仕事で会社員。2021年東京オリンピックでは聖火ランナーを務めた。

小柳拓人 HP <https://koyanagitakuto.com/>

## ◆講習 C

### タイトル：対人支援における共感：理解を深めて実践に活かす

講師：杉原保史

#### 講義概要

音楽療法においても、一般の心理療法や心理カウンセリングと同様に、クライアントの苦悩について聞き取ることが必要でしょう。また音楽を通じた専門的な働きかけに対するクライアントの反応をモニターし、反応について対話を重ねて深く探索していくことが必要でしょう。こうした対話を通して、クライアントとの間に効果的な治療関係を構築し、維持することが、音楽による専門的な働きかけの効果を大きく左右するものと思われます。

この研修では、まず共感とは何か、心理療法や心理カウンセリングにおける共感の重要性、共感がもたらす良質の治療関係の重要性について、近年の研究を紐解きつつ、理論面からお話します。その上で、どのようにクライアントと関わるのが共感を促進し、効果的な治療関係の形成を促進するのか、実際的な関わり方のスキルについてお話します。

#### 講師プロフィール

教育学博士、公認心理師、臨床心理士。日本心理療法統合学会 副理事長  
京都大学及び京都大学大学院で臨床心理学を学ぶ。大谷大学文学部専任講師、京都大学保健管理センター講師等を経て、京都大学学生総合支援機構教授。

#### ■主な著書

『心理療法統合ハンドブック』共編著 誠信書房 2021年

『SNSカウンセリング・ハンドブック』共編著 誠信書房 2019年

『プロカウンセラーの薬だけに頼らずうつを乗り越える方法』 2019年 創元社

『プロカウンセラーの共感の技術』 創元社 2015年

『技芸（アート）としてのカウンセリング入門』 創元社 2012年

#### ■主な訳書

『統合的心理療法と関係精神分析の接点』 監訳 Paul L. Wachtel 著 (2014/2019) 金剛出版

『心理療法家の言葉の技術』 Paul L. Wachtel 著 (2011/2014) 金剛出版

#### ◆講習 D

### タイトル: 子どもの心とことばの育ち

講師: 中川信子

#### 講義概要

ことばのことで言語聴覚士のもとに相談に来られる幼児さんたちの「心配」の中味は、ことばが遅い、落ち着きがない、発音がはっきりしない、コミュニケーションが取りづらいなどいろいろです。成長と共に「心配」が消えて行く場合も多い一方、中には「心配」を持ち越す場合もあります。集団行動が苦手、先生の指示を聞きもらす、読み書きに苦戦する、などです。

それぞれ異なって見える「ことばの心配」ですが、脳のはたらきから見ると、すべて共通しているとも言えます。

ことばの育ちと密接にかかわる心の育ち、それらを支える脳のはたらきの概要、についてお話しします。また、ことば(音声言語)だけにとられない人と人とのコミュニケーションのあり方についても考えてみます。

#### 講師プロフィール

1948年東京生まれ。言語聴覚士。

東京都調布市・狛江市などで療育や乳幼児健診後のフォロー事業に従事。

現在は狛江市内の小中学校の特別支援教育巡回専門家チームスーパーバイザーなど。地域での一貫した支援により、子どもの健やかな発達を応援することをめざしている。

2021年健やか親子21で母子保健家族計画事業功労者として厚生労働大臣表彰。

#### 著書

「健診とことばの相談」「ことばをはぐくむ」「1.2.3歳ことばの遅い子」「保育園・幼稚園のちょっと気になる子」(ぶどう社)

「Q&Aで考える保護者支援」(学苑社)、「発達障害とことばの相談」(小学館)など多数

#### ◆講習 E

### タイトル: ゆる～りウクレレ気分 ～ウクレレを持ってでかけよう～〈ワークショップ〉

講師: 辻井裕之

#### 講義概要

軽やかな音色と、軽くて持ち運びやすく、お手頃な価格で始められる楽器として大人気のウクレレ。本講座では楽器の種類などの基礎知識から、音楽療法のセッションで活用できるような演奏法までウクレレについて学んでいただけます。

なぜそんなに人気が出たのか? ウクレレの大きさや木の種類って? いろいろあるけどどれを買えばいいの? などなどこれからウクレレを始めたい方、興味のある方の参考になるような内容で楽しく講義を

進めてまいります。

※楽器が無くても受講可能な内容ですが、可能な限り楽器のご準備をお願いします。

### 講師プロフィール

ウクレレプレイヤー、ベーシスト、作詞作曲家、プロデューサー。指導者として生徒数累計 3,000 名以上。ヤマハミュージックレッスン講師歴 30 年、元指導スタッフとして全国の講師育成やテキスト制作に携わる。現在は株式会社桃山中 MUSIC CREATIVE 代表取締役として主にウクレレの普及に尽力する。

著書「ゆる〜りウクレレ気分」はシリーズ 10 冊を刊行。

「ゆる〜りウクレレ気分 JPOP 編 1 改訂版」 「ゆる〜りウクレレ気分 JPOP 編 2 改訂版」  
「ゆる〜りウクレレ気分 JPOP 編 3 改訂版」 「ゆる〜りウクレレ気分弾き語り編 JPOP 改訂版」  
「ゆる〜りウクレレ気分弾き語り編 JPOP2」 「ゆる〜りウクレレ気分スタジオジブリ編 改訂版」  
「ゆる〜りウクレレ気分 JAZZ 編 改訂版」 「ゆる〜りウクレレ気分アンサンブル編 改訂版」  
「ゆる〜りウクレレ気分ウクレレ楽園 改訂版」「ゆる〜りウクレレ気分親子で楽しむこどものうた」

ホームページの URL

<https://www.momoyamashachu.com>

### 【講習前のアナウンス】

本講習はウクレレの楽しさと楽器としての魅力をお伝えしていきますので、楽器をお持ちでなくても知識として楽しんでいただくことが可能です。とは言えウクレレを持っていると更にその楽しさが伝わりやすくなると思いますので、事前に購入してから参加されることをお勧めいたします。

#### ①ウクレレの種類と選び方

ウクレレには大きく分けて 3 種類の大きさがあります。一般的に目にするタイプがソプラノ、少し大きめなのがコンサート、一番大きいのがテナー です。全てのウクレレはチューニングが同じですので最初はスタンダードなソプラノタイプをお勧めします。楽器の値段は 1~3 万円のもので導入には良いと思います。

#### ②チューニング（調弦）について

調弦はチューニングメーター、所謂チューナーという道具を使います。使用方法は講習内で説明をいたしますが、これは是非ひとつ持っておいてください。（1000 円前後です）

#### ③ウクレレのストラップについて

ストラップはご用意いただかなくても大丈夫です。

#### ④ギターでの代用について

不可能ではありませんが、ウクレレでのご参加をお勧めいたします。

\*\*\* 講習会企画委員会からのお知らせ \*\*\*

~ウクレレ購入を迷っておられる方へ、ご参考までに~

定額でウクレレを借りて、気に入ればそのまま購入、気に入らなければ返却できるというサブスクリプションサービスがあります。以下のサイトをご参照ください。

PlayG!（プレイジー!） 神田商会のギターサブスクリプション(kandashokai.co.jp)

<https://store.kandashokai.co.jp/c/gr662/gr696/gr1554>